

MJ500/600/700

インターポレータ

産業機械用として設計された1軸1ボード型インターポレータ リニア / ロータリーエンコーダ用、汎用アナログ入力タイプ

80分割から最大4000分割まで分割可能

入力インピーダンス120 Ω 1Vp-p差動入力タイプですので、汎用アナログ出力タイプのエンコーダを接続できます

分割数

MJ500:80 ~ 400分割 MJ600:500 ~ 1024分割 MJ700:1200 ~ 4000分割

MJ500/600/700はDCオフセット補正、ゲイン補正、位相補正をかけることができます



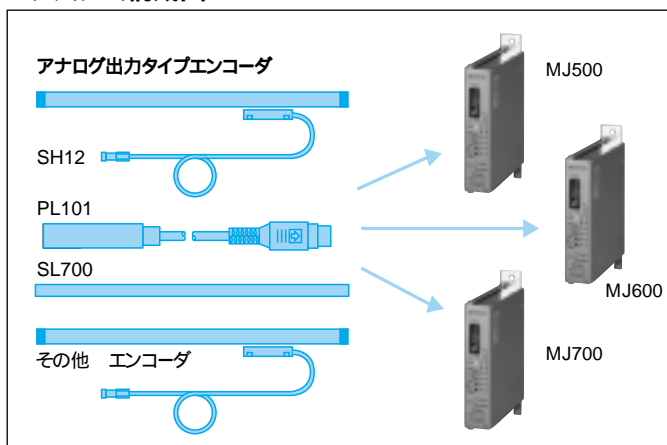
主な規格および仕様

型名	MJ500		MJ600		MJ700	
電源電圧	DC5V(4.5V ~ 8V)					
消費電力	4W					
出力インターフェース	ラインドライバ(EIA-422準拠)					
出力	A/B相・Z相・アラーム					
分割数	400・360・300・240・200・120・100・80 およびこの1/2(但し、同期原点仕様を満足しません)		1024・1000・960・800・720・640・512・500 およびこの1/2(但し、同期原点仕様を満足しません)		4000・3600・2560・2400・2000・1800・1280・1200 およびこの1/2(但し、同期原点仕様を満足しません)	
最大応答周波数	400分割	20kHz(= 20μmのスケールで 24.0m/min)	1024分割	6kHz(= 20μmのスケールで 7.2m/min)	4000分割	1kHz(= 20μmのスケールで 1.2m/min)
	300分割	28kHz(= 20μmのスケールで 33.6m/min)	800分割	8kHz(= 20μmのスケールで 9.6m/min)	3600分割	1.1kHz(= 20μmのスケールで 1.3m/min)
	200分割	42kHz(= 20μmのスケールで 50.0m/min)	640分割	10kHz(= 20μmのスケールで 12.0m/min)	2400分割	1.8kHz(= 20μmのスケールで 2.1m/min)
	120分割以下	70kHz(= 20μmのスケールで 84.0m/min)	500分割	15kHz(= 20μmのスケールで 18.0m/min)	1200分割	4.7kHz(= 20μmのスケールで 5.6m/min)
最小位相差	100ns					
入力レベル	SIN, COS信号	0.6Vp-p ~ 1.2Vp-p 負荷120		0.8Vp-p ~ 1.2Vp-p 負荷120		
	補正可能範囲	0.75Vp-p ~ 1.2Vp-p		0.9Vp-p ~ 1.2Vp-p		
	原点信号	0.2V ~ 1V 負荷120		0.2V ~ 1V 負荷120		
アラーム*1	速度アラーム(最小位相差時間または最大応答周波数) レベルアラーム(0.6Vp-p以下) 最小アラーム時間約400ms				速度アラーム(最小位相差時間または最大応答周波数) レベルアラーム(0.7Vp-p以下) 最小アラーム時間約400ms	
ヒステリシス	/2048					
リニアリティ	± /1024*2					
システム立上り時間	電源立上り後0.5秒以下					
使用温度範囲	0 ~ 45					
保存温度範囲	- 20 ~ 60					
外形寸法	138 × 93 × 26(mm) 突起物含む					
質量	350g					
付属品	取扱説明書・出力コネクタ・コネクタキャップ・取付けネジ・入力コネクタ					
別売アクセサリ	SET-P16(外部原点用) スケール延長ケーブル・外部原点延長ケーブル・ケーブル付き出力コネクタ					

*1 断線等で異常なオフセットが発生している場合機能しないことがあります。

*2 理想信号状態での参考値です。
特殊仕様につきましては別途ご相談ください。

システム構成図



外形寸法図

